

2024春闘学習会

2024年3月6日(水) 18時30分～
リベル会議室

司 会 一ノ瀬 剛・尼崎地区労事務局次長

18時30分

主催者あいさつ 酒井 浩二・尼崎地区労議長

各組合報告 春闘の取り組みや課題、闘争報告など

19時

学習会

紛争地から見た憲法9条

ウクライナとアフガン、イスラエルを取材して

講師：西谷 文和氏(フリージャーナリスト)

質 疑・応答

まとめ・開会あいさつ

講師紹介 西谷文和さん

1960年京都市生まれ。大阪市立大学経済学部卒業後、吹田市役所勤務を経て、現在フリージャーナリスト、イラクの子どもを救う会代表。

2006年度「平和・協同ジャーナリスト大賞」受賞。

テレビ朝日「報道ステーション」、関西テレビ「newsランナー」、ラジオ関西「ばんばひろふみ！ラジオDEしよー！」

日本テレビ「news every」などで戦争の悲惨さを伝えている。

西谷 文和「路上のラジオ」を主宰。



紛争地から見た憲法 9 条

ウクライナとアフガン、イスラエルを取材して

西谷 文和

1 ウクライナは今

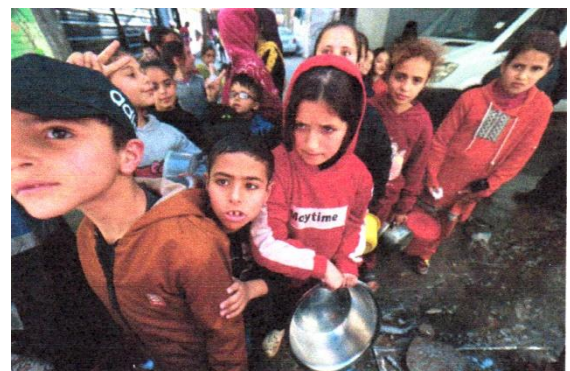
23 年 10 月のウクライナ南部の激戦地ヘルソンに入ったロシアのミサイルで破壊された街、ウクライナのミサイルで殺害された兵士戦線は膠着。ただ被害が増えていくだけ。



2 イスラエルとパレスチナ

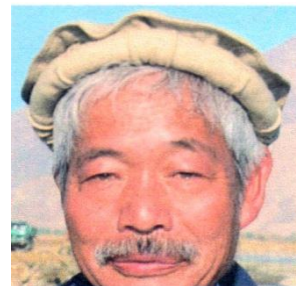
中東戦争の歴史的経緯

極右のネタニヤフ政権 アメリカ、ロシアの思惑 始めるのは簡単、終わらせるのが難しい戦争



3 中村さんの活動から見える憲法9条の価値

戦争と地球温暖化が難民を生む 65万人と90万人
タリバン政権後のアフガニスタン
関テレで特集 なぜ殺害されたのか



4 なぜ戦争が始まるのか? 私たちは何をすべきか?

格差広がる世界 戦争とメディア コロナと温暖化

5 フィクニュースに気をつけよう

関東大震災直後に トランプ大統領は オリンピックと万博

6 いろんな国を旅して

パリの大モスク ルワンダ内戦 タリバン幹部とのインタビューなど

7 AかBかではなくCがあるはず

消費税 戦争ロボット テロとの戦い

8 みんなが選挙に行かなければ変わらない

パー券疑惑、マイナ保険証見切り発車 能登半島地震、なぜ復興が進まない? 停まっていてよかった志賀原発
私たちの暮らしと密接に関わるのが政治。主権者としてどう関わるのか



必要なのは思想ではなく
温かい人間的関心であった
中村 哲

必要なのは思想ではなく温かい人間的関心であった

What is needed for underprivileged people is warm human interests,
not ideologies. —Dr. Tetsu Nakamura

中村 哲